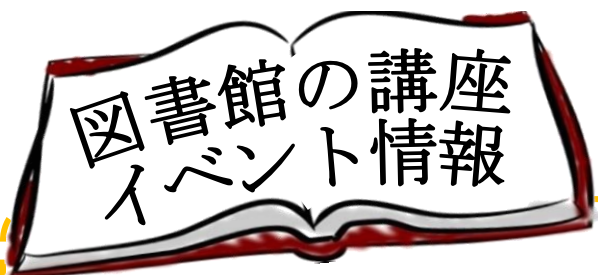


図書館だより

第40号

八千代市立大和田図書館 482-3240
八千代台図書館 482-0912
勝田台図書館 484-4946
緑が丘図書館 489-4946
<http://www.library.yachiyo.chiba.jp>



図書館では3つの講座・イベントの開催・予定をしております。図書館教養講座は、定員が限られていますので、お早めに申し込み下さい。

図書館教養講座

「風立ちぬ」にみる堀辰雄と 宮崎駿のゆき逢い

—時代の「死生」に〈愛〉を求めて—

内容 アニメ映画「風立ちぬ」(宮崎駿監督作品)にもふれながら、堀辰雄の小説『風立ちぬ』についてお話をさせていただきます。

開催日 平成26年11月22日(土)

時間 10時00分～12時00分

場所 緑が丘プラザ 5階集会ホール

講師 竹内清己氏(東洋大学名誉教授)

申込み 先着70名

八千代市立図書館ホームページ、
市内各図書館窓口または電話にて受付中。

講師紹介

竹内清己氏……1942年北海道室蘭市出身。
東洋大学名誉教授。

堀辰雄を主として、川端康成、太宰治などの日本近代文学を研究対象としている。また、古典文学にも精通し、各地で講演会も行っている。主な著書に『堀辰雄の文学』『日本近代文学伝統論 民俗/芸能/無頼』『臨床の知としての文学』などがある。

「風立ちぬ」とは

小説は、「序曲」「春」「風立ちぬ」「冬」「死のかけの谷」の5部構成となっており、“私”と重い病に冒されている節子との、死を身近に感じながらも生に対する幸福や愛を描いた作品。アニメ映画では、小説を着想とし、実在する人物・堀越二郎の生き様を描いた内容となっている。

緑が丘図書館開館10周年記念

大好きな本で ブックツリーを作ろう!

内容 緑が丘図書館では開館10周年を記念して「ブックツリー」を飾っています。「葉っぱ」の用紙に好きな本の紹介文を書いて、専用のボックスに入れてください。先着100名様にしおりをプレゼントいたします。ぜひご参加ください。

開催日 平成26年10月28日(火)

～11月24日(月)

場所 緑が丘図書館

3階エレベーターホール

※葉っぱの用紙と専用のボックスは
3階カウンターにあります。



ブックリサイクルフェア

内容 図書館で除籍になった本や、市民の皆様から寄贈された本などを無料で差し上げます。

開催日 平成26年11月29日(土)

時間 9時20分～13時00分

場所 教育委員会庁舎 1階会議室

本を提供いただける場合は、11月21日(金)までに、最寄りの図書館へお持ちください。

※いずれも駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



ふるさと八千代豆知識



～八福神クイズ～

八千代市には、七福神にちなんだ八福神があります。新たな名所になることを願い、市仏教連合会と市郷土史研究会により発足されました。

問題1. 発足した年は西暦何年でしょう。

- a. 1984年
- b. 1989年
- c. 1996年

また八千代では七福神ではなく、八福神と称していますが、これは元々ある七福神、大黒天・福祿寿・弁財天・毘沙門天・寿老人・恵比寿・布袋尊に、〇〇〇〇を加えて、八福神としています。

問題2. 〇〇〇〇にあてはまる名前は何でしょう。

- a. 吉祥天
- b. 福祥天
- c. 吉才天

ふるさと50景は、財団法人八千代市環境緑化公社と市の共催により、後世に残したい「心に残る八千代の風景」をテーマとして市民からの応募で選ばれた「50景」のことです。八千代市のすばらしい緑を大切に、皆で守っていこうと考えられ作られたものですが、八福神が置かれている寺院も、いくつか選ばれています。

問題3. ふるさと50景に選ばれている寺院はいくつあるでしょう。

- a. 3つ
- b. 5つ
- c. 7つ

全ての寺院を回ろうとすると、30km～40kmもあるため、車や自転車で全てを回るか、いくつかは絞り、徒歩で回るのも良いそうです。八福神をきっかけに、楽しく回りながら、八千代市の自然に触れてみてはいかがでしょうか。



<寄贈のお願い>

図書館では、図書予約サービスを行っていますが、人気図書や最近出版された図書などは予約が集中し、何ヶ月もお待ちいただいている状況です。購入できる冊数にも限りがありますので、ご寄贈くださると助かります。

不要になった新刊本やベストセラー本がありましたら、ぜひ図書館へお持ち下さい。常時、各図書館のカウンターで受け付けています。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

八千代市をはじめ千葉県内の郷土に関する資料も収集していますので、あわせてお願いいたします。

ベストセラー表

*平成26年4月～10月の集計

1位	村上海賊の娘	和田竜／著
2位	虚ろな十字架	東野圭吾／著
3位	銀翼のイカロス	池井戸潤／著
4位	マスカレード・イブ	東野圭吾／著
5位	明日の子供たち	有川浩／著



わたしの一冊

「千葉県謎解き散歩」

森田保／編著

新人物往来社 2011.10

「千葉県ってどんなところ？」と言われてあなたは何を思い浮かべますか。落花生やピワが有名なのはご存知かと思いますが、実はいろいろなものの発祥の地だったりします。

こちらの本には、千葉県の歴史や自然はもちろんのこと、県民性、伝説、プロスポーツなど、千葉県に関する幅広い分野について書かれています。それぞれのトピックは短くまとめられ、カラー写真も載っており、見ても楽しめる一冊です。

今回は郷土資料のなかから紹介をさせていただきました。郷土資料というと、その地域の歴史についての本や、調べたいことがある時に利用するものといったイメージがあるかも知れませんが、なかにはこんな面白い本もあります。2巻も出版されていますので、ぜひ「千葉学」を究めてみてはいかがでしょうか。

また、現在平成27年度に開館を予定している、八千代市立中央図書館への本の寄贈も受け付けています。受け付けする資料は、平成22年以降に発行された図書とし、汚損・破損本や、漫画本、学習参考書等の提供はご遠慮いただいております。各図書館の開館時間中に、カウンターへお持ちください。なお、資料の取り扱いについては、ブックリサイクルフェアなどに活用させていただくこともあります。

寄贈資料について、個別の照会にはお答えできませんのでご了承ください。

(編集後記) 最近寒さも厳しくなり、ますます冬を感じさせる季節になりました。風邪をひきやすくなる時期ですが、風邪予防のひとつに、生姜や蜂蜜が入った飲み物が効くと聞きます。体を温めながら、本を読んで一息ついてみませんか。

平成26年 11月
発行：八千代市立図書館
編集：勝田台図書館

*八福神クイズの答えは、「図書館だより41号」に掲載します。